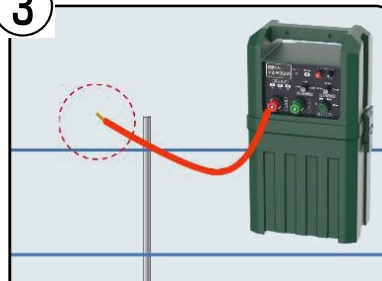


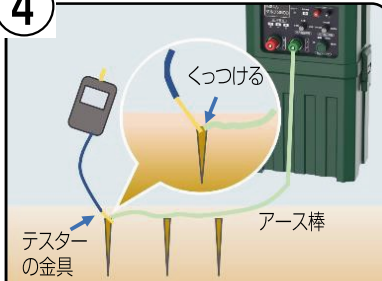
電気柵設置後の日常管理

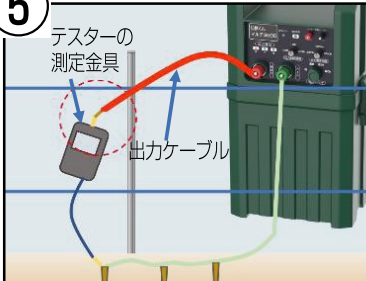
1. 本器が正常に出力しているか確認して下さい。

① 最初に電源がつながっているか、電池やバッテリーが切れていないか確認して下さい。

②  本機のスイッチを切にして下さい。

③  電気柵線から出力ケーブルを外します。

④  埋め込まれているアース棒につけるようにテストの金具を地面に差します。

⑤  テスターの測定器具と出力ケーブルの先端を接触させます。

⑥  本機のスイッチを連続にします。

⑦  6.0kV以上で本器は正常!

デジタルテスターWで表示された値が6.0kV以上であれば、本器は正常です。他のテスターの場合でも6.0kV以上表示されれば正常です。

検電器が無い場合

 約2mm 離す
中の金具に近づける

本器マイナス(アース)端子部に出力ケーブル先端を近づける。マイナス(アース)端子に接触させず2mm程度離します。

 火花が飛べば本器は正常!

本機のスイッチを連続にいれると、正常であれば火花が飛びます。約1秒間隔で強い火花が飛べば正常です。

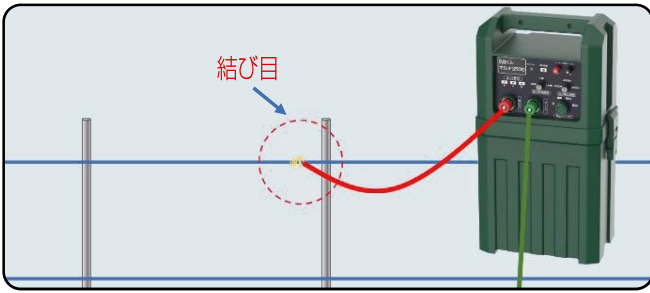
正常であれば次ページ2へ

本器が正常に作動しない場合は当社へご連絡いただき、ご相談の上、修理をご依頼ください。

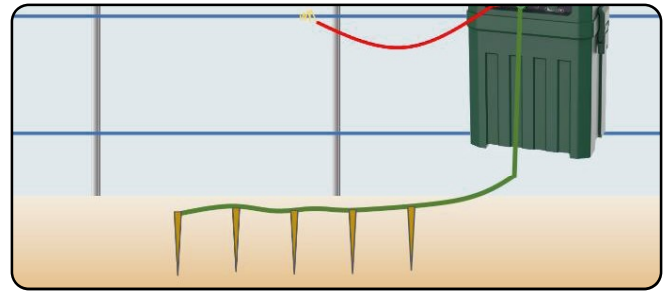
【送付時の注意点】

- 輸送時によごれなどが外に出ないように本器はビニール袋に入れてください。
- 箱に入れる際は、輸送時の衝撃に耐えられるようにすき間にはクッション材を詰めて梱包ください。

2. 出力ケーブルとアース線・アース棒を確認して下さい。



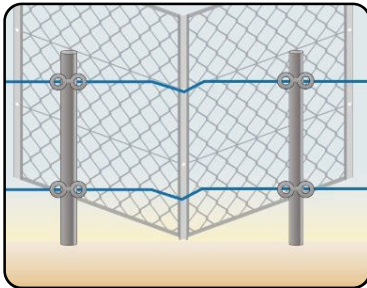
出力コードの結び目が焦げたり、金属部分が切れていないか、緩んだりしていないか確認してください。



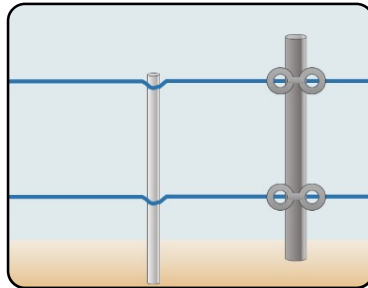
アース線やアース棒に不良箇所がないか確認してください。
(折線や打込み不足、間隔が狭いなど)

確認後、不良箇所があれば手直して下さい。

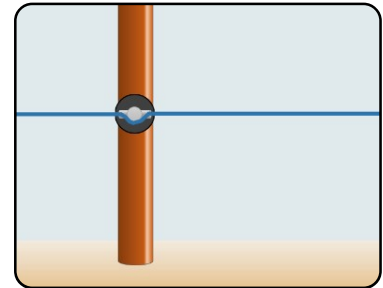
3. 圃場の柵線を確認して下さい。下記に該当するような事があれば手直して下さい。



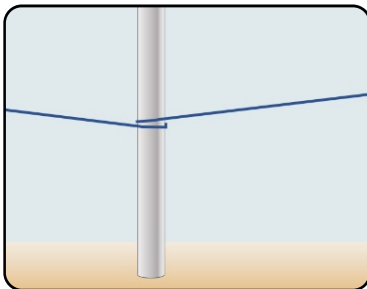
ワイヤーメッシュなど金属に触れている
設置コースを変更してください。



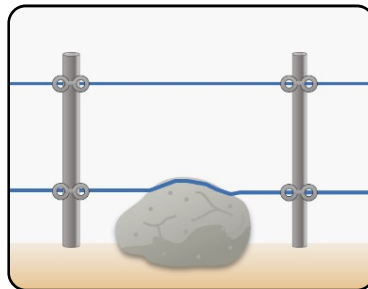
金属製のパイプに触れている
コーナーを重点的に確認してください。



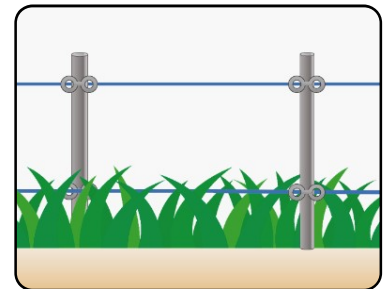
ガイシのネジ部分に巻き付いている
コーナーを重点的に確認してください。



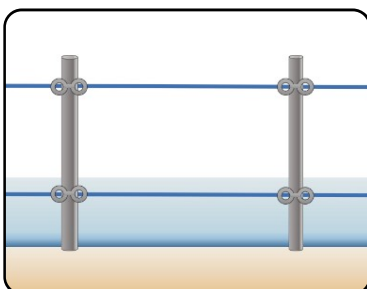
金属製のパイプに直接巻き付けている
ビニールテープを巻いての設置はしないで下さい。必ずガイシを使用して設置してください。



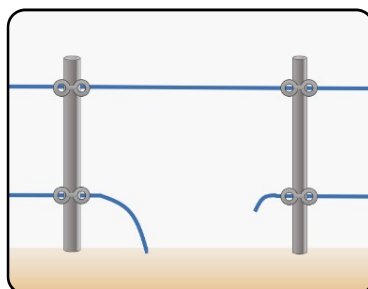
木や石に触れている



草がからまっている



水につかっている



切れたり・たんで地面に触れたりしてしまっている。

電気さくは定期的に点検しましょう。

すべてに異常がなく改善しない場合は、販売代理店又は、当社までご連絡下さい。